

●株式会社カナック企画の商品「カナネット」のご案内

「カナネット」ブランドの商品は新車種への迅速な適合を目的として、株式会社カナック企画が企画・設計・製造する取付キットです。

安全・確実な取付をしていただくために、当社では「カナネット」を使用することを推奨いたします。

「カナネット」ブランド商品は本誌面中では「UA-*****」と記載されております。

取付キット「カナネット」に関するお問い合わせは下記の会社に直接お願いいたします。

株式会社 カナック企画

TEL 03-5660-1234/FAX 03-5660-1231 受付時間 平日9:00～12:00/13:00～17:00(土・日・休日設定日を除く)

●対応車種について

本マニュアルは、国産および外国メーカー乗用車の代表的な車種(日本国内正規ディーラー販売車) に対しての取付参考情報として販売店様用にまとめたものです。

- ・ 商用タイプ(バン等)や外国メーカー車の日本向け仕様以外、および24V車については適用できません。
- ・ 本マニュアルの車両情報は、当該車両発売当初のもので、取付情報がお客様のお車に適用できない場合がありますので、車両変更・車種追加の情報に関しましては各自動車メーカー・自動車販売店にお問い合わせ下さい。

●取付前にお客様へのご説明

取付をする際、お客様の現車確認を充分に行い、本マニュアルの該当情報(年式・型式・備考等)をご精読の上、商品の取付方法をお客様に説明してください。その際、以下の事項をお客様にご説明ください。

- ・ ナビゲーションのモニター画面など商品の取付場所、取付方法について。
- ・ 穴あけ加工等を要し、純正部品に戻せなくなる場合などのリスク。
- ・ サテライトスピーカー取付後必要となるメンテナンス作業について(取扱説明書に記載されている取付ねじの増し締め等)。

●機種選定上のご注意

- ① 当社ヘッドユニットまたはアンプを、車両側既設の純正スピーカー、純正パワーアンプと組み合わせて使用すると故障の原因となる場合があります。その場合は保証対象外となります。また純正スピーカーと組み合わせた場合はスピーカーが破損するおそれがあります。
- ② パワーアンプとスピーカーのインピーダンスの整合が取れないと十分な性能が得られなかったり、故障の原因となります。
- ③ ヘッドユニット交換時は、合わせてスピーカーも交換することをお勧めします。
 - ・ 本記載の取付情報では、純正スピーカーとのインピーダンス整合は考慮されておりません。

<スピーカーのインピーダンスと定格入力について>

組み合わせるスピーカーのインピーダンスと定格入力を確認してください。

- ・ 組み合わせるスピーカーのインピーダンスは4Ω以上である事。
- ・ ヘッドユニットやアンプの定格出力に対して、スピーカーの定格入力に十分余裕がある事。

<取付角度について>

- ・ 車種によっては取付保証角度を超えている場合があります。取付保証角度を超えた取付は故障の原因となりますのでおやめください。
- ・ 取付保証角度については各機種の取扱・取付説明書をご覧ください。

●作業上のご注意

①バッテリー端子は外してください

- ・ 配線作業は必ずバッテリーのマイナス端子を外してから行ってください。ショート事故による感電やケガの原因となります。
- ・ 一部車種によってはバッテリー端子を外すと車両の動作・性能・各種設定に支障をきたす事がありますので、作業前に充分確認して下さい。

②取付ねじはヘッドユニットに付属のものを使用して下さい

- ・ 取付には必ず本体に付属のねじをご使用下さい。
- ・ 付属以外の長いねじを使用するとヘッドユニット内部を破壊したり、発煙することがあります。
- ・ 短いねじを使用するとヘッドユニットが取付ブラケットなどから外れることがあります。

③アンテナブースターアンプ付車への注意

- ・ ヘッドユニットのアンテナコントロール端子を、車両のアンテナブースターアンプの電源端子に接続してください。
- ・ 接続されていない場合、アンテナブースターアンプが作動せずラジオの受信感度不良の原因となります。

④ヒューズは容量を守って下さい

- ・ 製品・車両のヒューズは表示されている容量(アンペア数)以外のものに交換しないで下さい。規定容量以外のものを使用すると火災の原因となります。
- ・ ヘッドユニットのバッテリー電源(黄)を接続する際、車両側電源のヒューズ容量の範囲内である事を確認してください。もし取付機種別のヒューズ容量の方が大きい場合(複数の機種があるときには合算したもの)には、バッテリーから直接電源コード配線してください。

⑤保安部品を使用して取付を行ってはいけません。

自動車部品には法律で規制がかけられている部品があります。これを保安部品といいます。シート、ヘッドレスト、シートベルトなどが保安部品の一例です。

- ・ シートを止めているボルトやねじを利用して、製品のアースを配線してはいけません。
- ・ ヘッドレストを改造してリア用モニターを埋め込んではいけません。
- ・ フロントガラスにフィルムアンテナを貼る場合は取付説明書の指定された場所以外に貼りつけてはいけません。

⑥取付後の注意

ヘッドユニットの電源が入らない場合や入ってもすぐに電源が落ちる時は、スピーカーコードがショートしていたり、車の金属部分への接触により、プロテクション機能が働いている可能性があります。このような場合はスピーカーコードの確認をしてください。

●車種別取付情報内の純正システムについて

車種別取付情報内の純正システムの中で「ハンズフリー等」と記載しているものは、ハンズフリーだけでなく、G-BOOK/ETC/バックカメラ/ブラインドカメラ等のメーカーオプション/ディーラーオプションのシステムを含みます。

●フリップダウンパネル搭載機種の取付について

フリップダウンパネル搭載の機種を取付する際、オーディオ取付部の窓口が狭い車種や車両側のパネル下部がせり出している車種の場合、フリップダウンパネルを開けた場合、車両側に干渉し、CDの出し入れがしにくい・出し入れができない場合があります。その場合には2DINスペースの上段への取付を行ってください。

●その他注意事項

- ・ 車種別のページでは機種毎の取付可否がすべて反映されている訳ではありません。機種や車種によってはパネルオープン時などにシフトレバー等へ干渉することがあります。そのため取付の際には必ず現車にて確認をお願い致します。なお機種毎の取付可否が掲載されている場合でもその基準はAT車は「P」「N」レンジ、MT車は「N」レンジでの干渉について調べております。
- ・ 一部車両によっては、取扱説明書に純正品以外のヘッドユニット等の取付を行う際に、自動車ディーラーへ相談するように記載がある場合があります。

以上のことをお読みいただき、お客様へのご説明・機種選定・安全・確実な取付作業を行ってください。